

# オートベースプラス 3コートシステム塗装要領

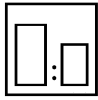
## オートベースプラス 3コートシステムスポット補修塗装要領

オートベースプラスは、様々な OEM 塗膜システムに適応できます。下記の塗色に対して適切な方法で補修してください。

### 使用できる塗色

3コートパール  
3コートオパールカラー  
クロマフレア カラー (特殊色)  
その他全ての3コート色

### 混合比及び可使用時間



#### カラーベース

100 部 (容量比) オートベースプラス  
50 部 (容量比) プラス リデュース

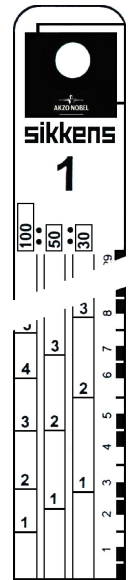
#### パールベース

100 部 (容量比) オートベースプラス  
50 部 (容量比) プラス リデュース

#### ホワイト系3コートパールをニゴリで仕上げる場合

- カラーベースのボカシをする場合は、パールベース混合物 100 部に対して、カラーベース混合物を 10 部混合してください。

可使用時間: 20°C/6ヶ月



### スプレーガン及びスプレー圧力



#### スプレーガン

上カップ  
下カップ  
HVLP 上カップ

#### ガン口径

1.3-1.5mm  
1.4-1.6mm  
1.3-1.5mm

#### スプレー圧力

3-4 bar  
3-4 bar  
最大 0.7bar

### 塗装方法

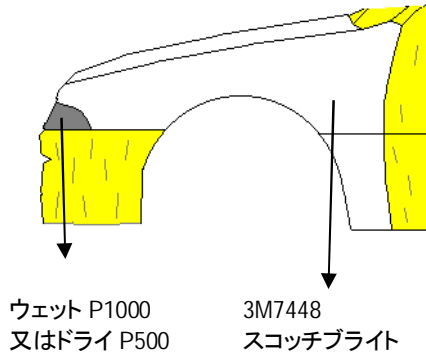


詳細は、t.i.s. 5.2.65(オートベースプラス)を参照してください。

# オートベースプラス 3コートシステム塗装要領

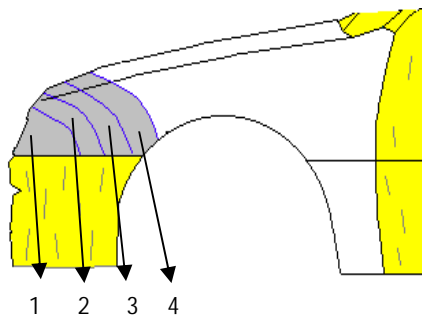
## オートベースプラス 3コートシステムパネル補修塗装要領

### (ステップ 1)



サフェーサー部分を最終番手ウェット P1000 又はドライ P500 でサンディングし、ボカシ部分は 3M7448 スコッチブライトグレーに 3M スカッフジェル 6013+水を使用しウェットスカuffingしてください。  
塗装開始前にはディグリーサー M600 で脱脂をし、エアブロー及びタッククロスをしてください。

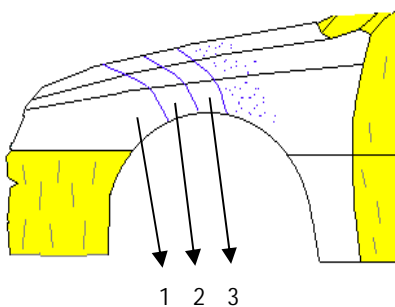
### (ステップ 2)



- ボカシ際のオーバーミストを防止する為には先にオートベースプラス ブレンドイングエージェント (t.i.s.5.2.65J 参照) を使用してください。

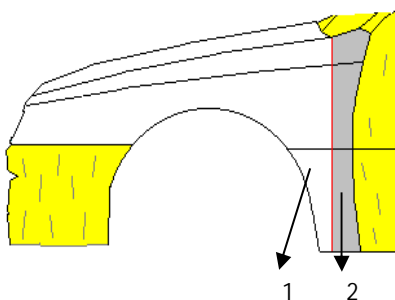
スポット補修の場合スプレー圧力は最初から最終コートまで 1.0~1.5bar で設定してください。  
左記の図のように部分 1~3 を 3 回ミディアムコートし、各コートは、オーバーラップします。色決めが終了したら、最終コートは部分 4 まで大きくボカシをしてください。ボカシ際は希釈済み塗料に対し 100% のリデュースを添加してボカシ塗装してください。

### (ステップ 3)



パールベースはカラーベース同様に部分 1~3 までをスプレー圧力 1.0~1.5bar で設定し、実車の色にマッチする回数を塗装してください。

### (ステップ 4)

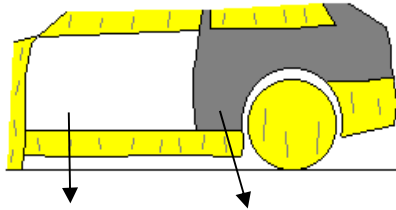


オートベースプラス塗装終了後、20°C/15 分以上フラッシュオフタイムをおいてからクリアーコートしてください。  
クリアーコートは、1 コート目はオートベースプラスを塗布した箇所までとし (部分 1)、最終コートでパネルをブロック塗装してください。(部分 2)

# オートベースプラス

## 3コートシステム塗装要領

### (ステップ 1)

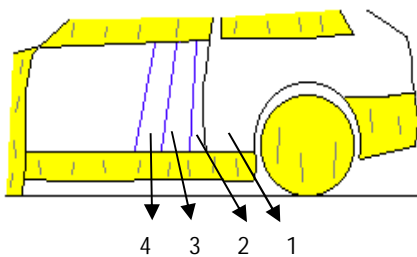


ウェット P1000  
又はドライ P500

3M7448  
スコッチブライト

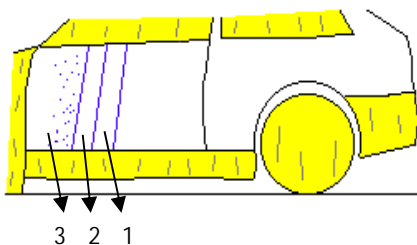
左図は、クォーターパネル補修を示しています。  
クォーターパネル部分を最終番手ウェット P1000 又はドライ P500 でサンディングし、ボカシ部分(ドア)は 3M7448 スコッチブライトグレーに3M スカッフジェル 6013+水を使用しウェットスカッフングしてください。  
塗装開始前にはディグリーサーM600 で脱脂をし、エアブロー及びタッククロスをしてください。

### (ステップ 2)



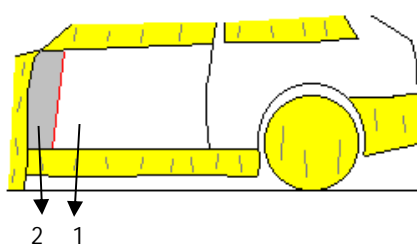
パネル補修の場合、部分 1~3 までのスプレー圧力は 2.0~3.0bar で設定し、3 回シングルコートしてください。各コートは、オーバーラップします。  
色決めが終了したら、最終コートは部分 4 まで大きくボカシをしてください。ボカシ際は希釈済み塗料に対し 100%のリデューサーを添加してボカシ塗装してください。

### (ステップ 3)



パールベースはカラーベース同様に部分 1~3 までをスプレー圧力 2.0~3.0bar で設定し、実車の色にマッチする回数を塗装してください。

### (ステップ 4)



オートベースプラス塗装終了後、20°C/15 分以上フラッシュオフタイムをおいてからクリアーコートしてください。  
クリアーコートは、1 コート目はオートベースプラスを塗布した箇所までとし(部分 1)、最終コートでパネルをブロック塗装してください。(部分 2)